

📷 市長と子どもたちのふれあいの場



7月28日、南さつま健康スポーツプラザ・キットで「市長と子どもふれあいMEETING」が行われ、スイミングをしている子どもたちが将来の目標やスイミングを始めたきっかけなどを市長と語り合い、交流を深めました。万世小学校5年生の染川翔太郎さんは最後のあいさつで「目標を立て、大会でいい結果が出るように頑張りたい」と話すと、市長は目標を決めて頑張る大切さを伝え、子どもたちを激励しました。

📷 加世田麓で文化財探検



8月6日、加世田郷土資料館夏休み体験学習として文化財探検隊加世田麓コースが開催され、市内各校から参加した児童10人が日新公のお墓や六地藏塔、旧鯉坂家住宅など加世田麓地区の文化財について学びました。大浦小学校6年生の窪古都音さんは、「勉強になった。昔のものがずっと残っててすごい」と話しました。参加者は加世田麓こども学芸員として認定され、認定証が手渡されました。

📷 特攻隊員の遺書朗読会



8月14日、万世特攻平和祈念館でお盆特別企画として、朗読家と加世田・鳳凰両校の高校生による「万世飛行場からの最期の手紙」朗読会が開催されました。隊員と同年代である高校生が朗読することによって深く記憶に刻まれることを願い企画されたものです。親子で参加した金峰中学校1年生の榮樂将人^{まさと}さんは「家族への感謝の気持ちとお別れの言葉がとても悲しい。戦争はダメだと改めて思った」と話しました。

📷 青空の下で水鉄砲遊び！



7月31日、歴史交流館金峰で昔あそび工作教室が行われ、参加した市内の小学生約20人が竹製の水鉄砲作りを体験しました。児童は金峰地区老人クラブ連合会からピストン先に隙間テープを巻く作業を教わり、的に向かって打ったり、互いに水を掛け合ったりして遊びました。田布施小学校2年生の上野紡空^{つむぐ}さんは「大きくて重いもの倒すことができました。水が気持ちよかった」と話しました。